

フローン遮熱防水システム

フローン#12
クールホワイト

 東日本塗料株式会社

フローン#12 クールホワイト

- **大規模工事に最適のウレタン防水材料です**

- **遮熱効果があります**

フローン#12 クールホワイトとスーパートップ遮熱を併用する事で、従来の工法より遮熱性能がアップしてます。

- **耐候性に優れています**

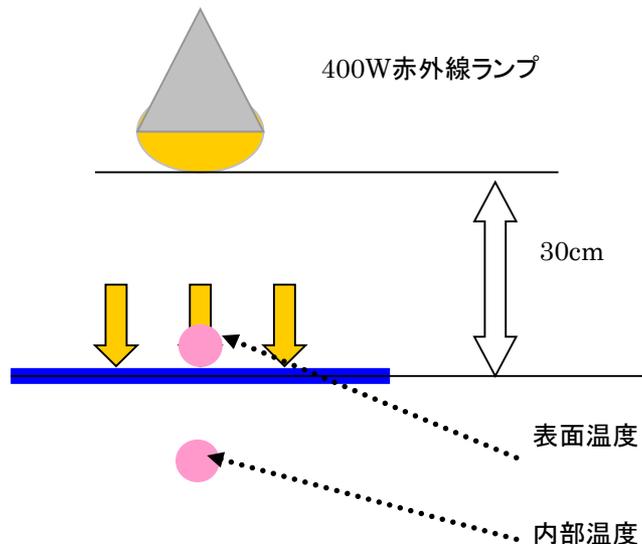
トップコートの「スーパートップ遮熱」は、ハルスハイブリッド型樹脂を使用している為、優れた超耐候性を発揮します。

また、塗膜の温度が上がりにくい為、熱による劣化も防ぐことができます。

製品仕様

	A液(主剤)	B液(硬化剤)	試験条件
容量	6kg	12kg	18kgセット
配合比(重量比)	1	2	
外観	透明粘稠液	着色粘稠液	
粘度(mPa·s)	7,000	27,000	BH型粘度計
硬化物比重	1.3		JISA6021
初期混合粘度 (mPa·s)	8,300		BH型粘度計 23°C
可視時間	50分		23°C
上塗可能時間	24~48時間		23°C
歩行可能時間	24時間~		23°C
F☆☆☆☆	日本塗料工業会 H01082		

遮熱性能確認試験



試験条件:

1. 試験板 直径300mmの円盤型鋼板

2. 塗装

- ①フロン#12(フォックスグレー)+弾性トップ14(フォックスグレー)
- ②フロン#12(フォックスグレー)+スーパートップ遮熱(フォックスグレー)
- ③フロン#12(クールホワイト)+スーパートップ遮熱(フォックスグレー)

フロン#12 3.0 kg/m² トップコート 0.2kg/m² 塗付。

3. 試験方法

赤外線ランプ: kett赤外線ランプ/100V400W

照射距離: 30cm

照射時間: 60分間

測定箇所: 試験板表面 及び 内部

試験状況

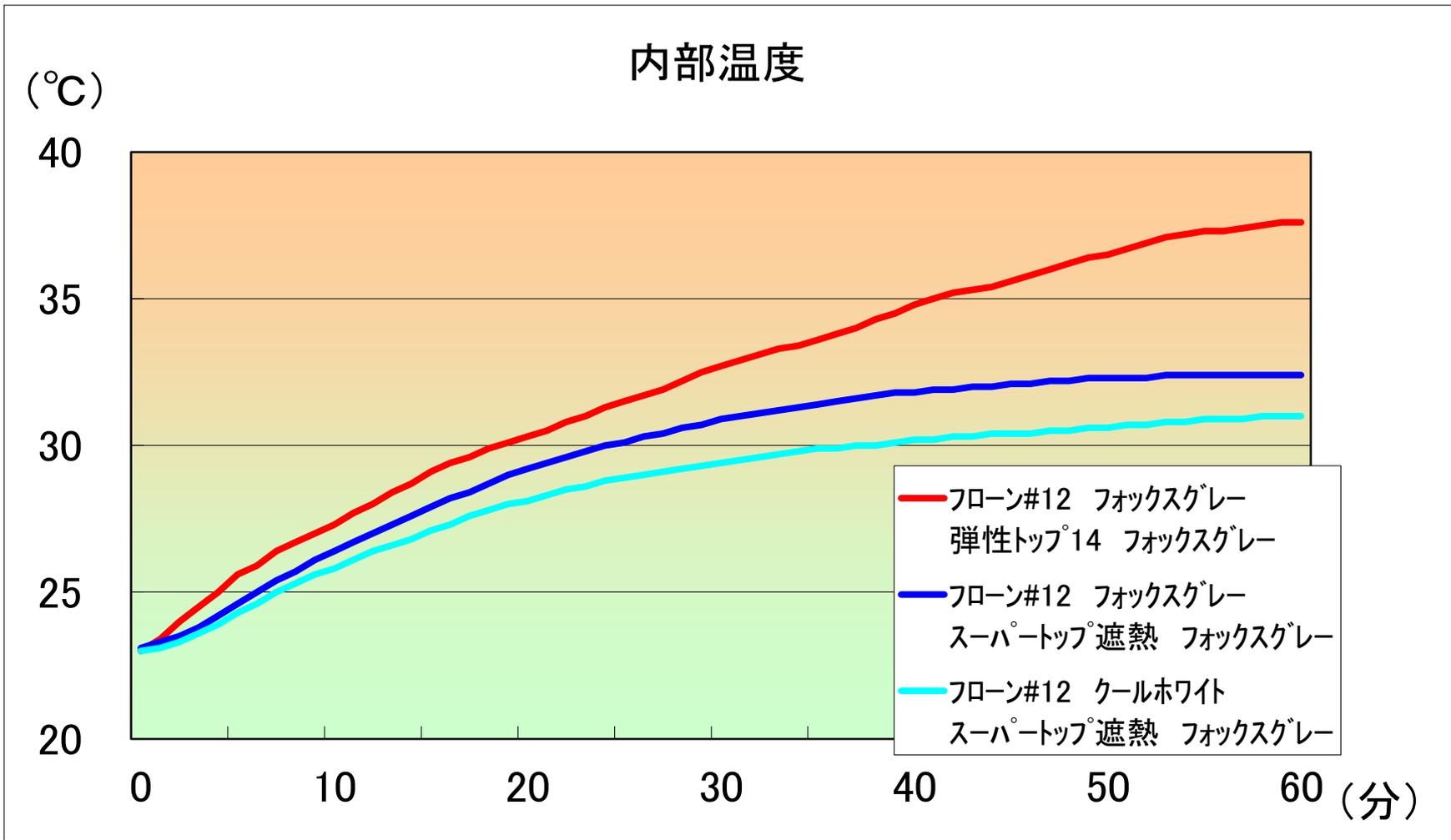


↑ 断熱ボックス内部の状態
(センサーにて内部温度の測定)

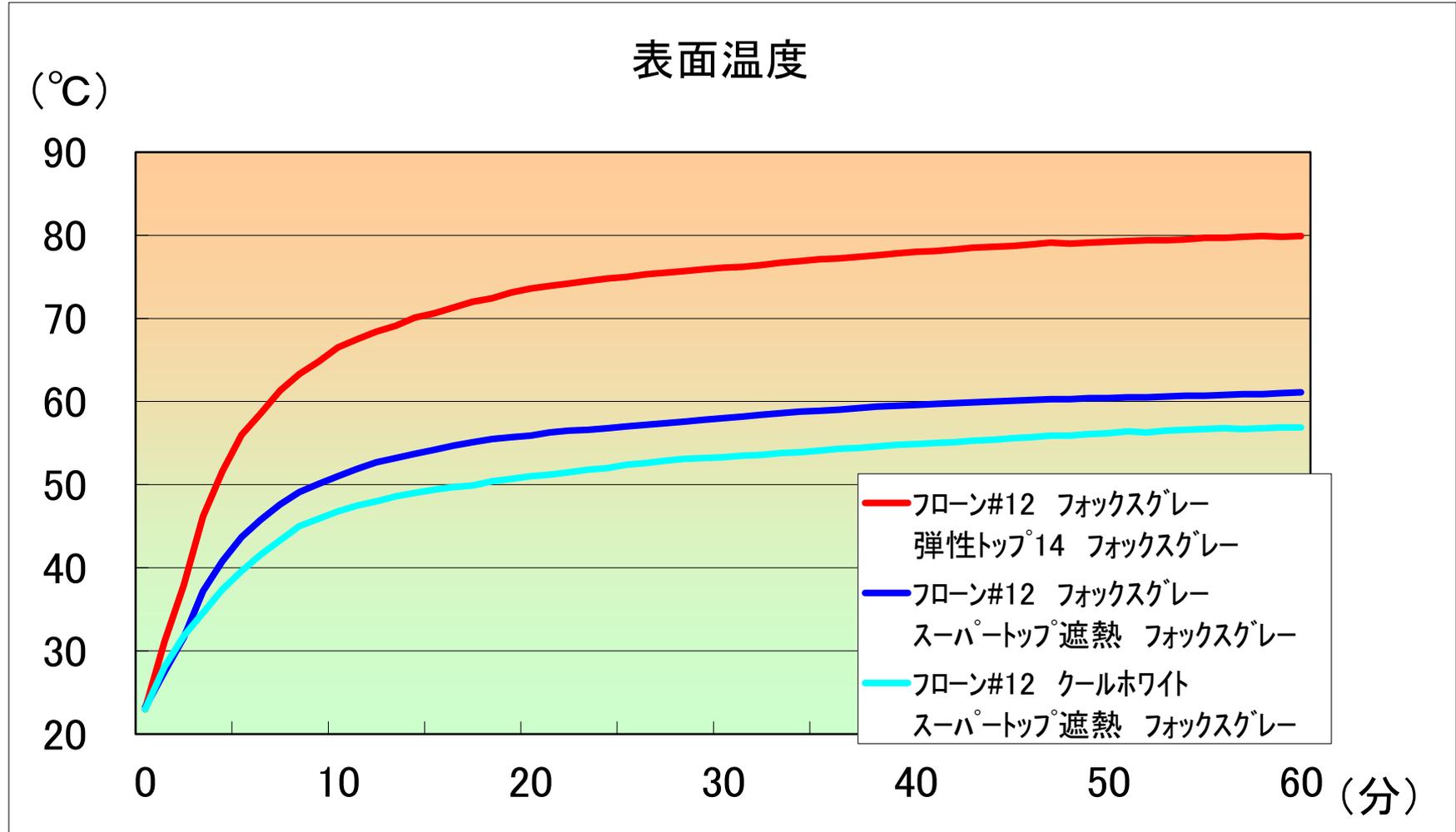
遮熱効果試験測定中
(1時間照射後に温度測定) →



遮熱結果(内部温度)

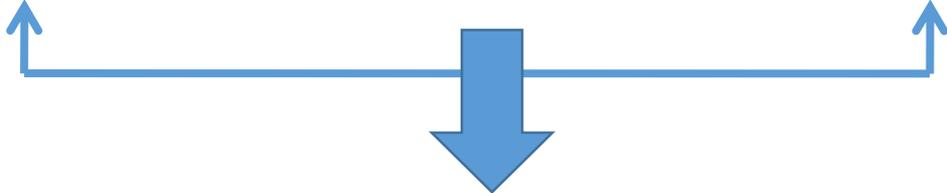


遮熱結果(表面温度)



遮熱結果

		トップコートのみ 遮熱	遮熱防水システム	温度差
工法	フローン#12 A-4 フォックスグレー	フローン#12 A-4 フォックスグレー	フローン#12 クールホワイト	
	弾性トップ14 A-4 フォックスグレー	スーパートップ遮熱 A-4 フォックスグレー	スーパートップ遮熱 A-4 フォックスグレー	
表面温度 (60分後)	79.9	61.1	56.9	-23.0°C
内部温度 (60分後)	37.6	32.4	31.0	-6.6°C



内部温度差が6.0°C以上、表面温度で20.0°Cの遮熱効果が見られます。
遮熱防水工法は、室内の温度上昇及び建物の熱劣化を防ぐことができます。

フローン#12クールホワイト施工後



フローン#12クールホワイト施工後 サーモグラフィによる画像

